

SDGs達成に向けた宣言書

宣言日 令和4年11月1日

事業者名 東京海上日動火災保険株式会社 九州エリアサービス部



私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた取組方針及び重点的な取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs達成に向けた取組方針

当社は「サステナビリティ・トランスフォーメーションの実現」を掲げ、全員参加型で社会課題の解決に取り組みます。「お客様や地域社会の“いざ”をお守りする」という当社のパスを念頭に、ステークホルダーのみなさまとともに「安心・安全をお届けする」「地球を守る」「人を支える」ことで、脱炭素社会への移行推進等の社会課題解決と成長の好循環を生み出していくきます。

◆ SDGs達成に向けた重点的な取組

分類	SDGs達成に向けた 重点的な取組
公正・ パートナーシップ・ 地域社会への貢献	<ul style="list-style-type: none"> ● 災害における事業継続計画書を作成し、ホームページ上でも公開しています。 ● 他企業のBCP策定に関しても、自治体や商工団体等とも連携しながら支援を行ってまいります。
人権・平等・労働	人権が尊重された企業活動を着実に実践していくために、毎年、すべての社員を対象とした人権啓発研修を実施し、差別やハラスメントのない活力ある企業風土を築いています。
産業・技術	社会課題解決に向け、GX室、ヘルスケア室、中小企業支援室、サイバー室を設け、新商品や新たなサービスの開発に取り組んでまいります。
環境・ワンヘルス	<ul style="list-style-type: none"> ● 1999年より「地球の未来にかける保険」としてグローバルにマンガロープを基盤とした解決策を提供し、「マンガロープ植林100年宣言」を行い、すでに実現している国内事業活動におけるカーボンニュートラルを継続してまいります。

◆ SDGs達成に向けたパートナーシップ

自治体や商工団体等と連携してBCP策定に向けた支援を継続して実施してまいります。

■ SDGs達成に向けた取組シート

・「必須」はすべて、「選択」は5項目以上選んで、「具体的な取組」を記載してください。
※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取り組む予定のもの」を記載してください。

申請年月 2022年11月

事業者名 東京海上日動火災保険株式会社
九州エリヤサービス部

No	分類	項目タイトル	項目	必須・選択	関連する福岡市の宣言・登録制度等への登録状況		政令市のSDGs登録制度への登録状況 北九州市 福岡市	具体的な取組	実施状況		実施経過(1年後)	対応する主なSDGs		関連する総合計画30の取組事項			
					該当項目	登録済の宣言・登録制度等の名称			未登録	登録済		実施予定項目の予定開始年月	開始年月				
									記載省略可能項目								
1	公正・パートナーシップ・地域社会への貢献	経営理念の共有	経営理念及び経営目標を社内などで共有している。	必須				○	関連する既存制度に登録済		実施中				8 中小企業の振興		
2		法令の遵守	反社会的勢力の排除、不適正競争行為の防止など、法令遵守に取り組んでいる。	必須				○	関連する既存制度に登録済		実施中				4.7 10.3 16.3, 16.4, 16.5		
3		事業継続計画(BCP)	過去の地震や水害などの災害を教訓として、事業を継続するため、重要な業務を目標復旧時間までに回復させるよう事業継続計画(BCP)を策定している。	必須				○	関連する既存制度に登録済		実施中				11.b 13.1, 13.3		
4		個人情報の保護	個人情報を適切に管理している。	必須				○	関連する既存制度に登録済		実施中				4.7 10.3 16.4, 16.5		
5		飲酒運転の撲滅	従業員が業務上、車両を運行する際はアルコールチェックを行うなど、飲酒運転防止策をとっている。または、「飲酒運転撲滅宣言企業」、「飲酒運転撲滅宣言の店」に登録している。	必須	○	飲酒運転撲滅宣言企業			関連する既存制度に登録済		実施中				3.5, 3.6 4.7 12.8		
6		事業の承継	後継者の育成など、事業承継に関する検討・対策を行っている。	選択					次世代経営者育成のため、階層別研修や選抜型の研修等を実施している。		実施中				4.7 8.3 11.3		
7		UIJターンの推進若者の県内への定着	県外在住の求職者への説明会を開催する、インターンシップを行う、WEBなどを活用した若者向けの情報発信や説明会を開催するなど、UIJターンの推進や若者の県内への定着に積極的に取り組んでいる。	選択					●社内で!ターン制度を運用している。 ●県外の大学に通う学生向けに、Uターン就職の説明会を実施。		実施中				4.3, 4.4 8.3, 8.5, 8.6 10.3		
8		地域防災への貢献	水防団や消防団の活動に参加する、救命講習などの講座を受講する、防災士などの必要な技能を持つ社員を育成するなど、地域防災の担い手としての認識を持ち、活動している。	選択					●2012年より小学生の防災意識を啓発する出前授業である「ぼうさい授業」を実施している。 ●商工団体等と連携して中小企業のBCP策定支援を行い、経済活動における防災減災、早期復旧等の実現に向けた準備を支援している。		実施中				4.4 11.3, 11.b 13.1		
9		共助社会づくり	寄付、ボランティア、地域の福祉活動・防犯活動・伝統や文化の継承など、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。または、「みんなで防犯応援隊」、「さわやか道路美化促進事業」、「河川愛護(活動支援)企業」に登録している。	選択	○				●社員からの寄付に会社からの提出金を上乗せする「マッチング拠出制度」により寄付を行いややすい環境を整えている。 ●防犯・防災・交通安全をテーマとする「だいじょうぶキャンペーン」に協賛。 ●社員のボランティア参加を行いやすくする「ボランティア休暇」制度の実施。		実施中				11.3, 11.7 17.17		
10		世界遺産等の保護・保全	人類共通の財産である世界遺産(文化遺産・自然遺産)・無形文化遺産・世界の記憶(世界記憶遺産)などの保護・保全に協力している。または、「世界遺産「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群を守り伝える活動団体認定制度」に登録している。	選択	○				ジュネーブ協会や自然災害に関連するイニシアティブ・イベントへの参加		実施中				11.4 14.2, 14.5, 14.a 15.7		
11		国際協力・貢献	国際機関や団体に対し、技術提供や寄付などの国際協力・貢献に取り組んでいる。または、「国連ハビタット福岡本部協力委員会」に加入し、財政的に支援している。	選択	○				社内に「サステナビリティ室」を設置し主要課題の特定や戦略の策定・推進を行うほか、各部支部における推進役を担う「サステナビリティキーパーソン」とともに、本事業を通じた社会課題解決や地球環境保護、社員の社会貢献活動参加率延べ100%達成を含む全社員参加型のサステナビリティ取り組みの推進をサポートしています。		実施中				10.2, 10.3 11 17.17		
12		SDGsの普及啓発	持続可能な社会の実現に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供に取り組んでいる。	選択					4.7 13.3 17.13, 17.16, 17.17		実施中				—		

No	分類	項目タイトル	項目	必須・選択	関連する福岡県の宣言・登録制度等への登録状況		政令市のSDGs登録制度への登録状況		具体的な取組	実施状況		実施経過(1年後)		対応する主なSDGs		関連する総合計画30の取組事項	
					該当項目	登録済の宣言・登録制度等の名称		北九州市 福岡市	未登録 登録済		実施予定項目の予定開始年月		開始年月	対応する主なSDGs			
						記載省略可能項目											
13	人権・平等・労働	ダイバーシティ経営とジェンダー平等	女性、外国人、高齢者、障がいのある人、性的少数者など、多様な人材が能力を発揮できる職場環境を整えている。	必須			○			実施中					  	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり	
14		差別やハラスメントの禁止	採用や人事評価、職場において性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別をしていない。また、あらゆるハラスメント行為の防止に取り組んでいる。	必須			○			実施中					  	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり	
15		人権教育の推進	人権問題に関する学習機会を提供するなど、人権尊重の精神の育成に取り組んでいる。	必須			○			実施中					  	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される心豊かな社会づくり	
16		労働安全衛生	業務中の事故などを防ぐため、労働安全衛生に関する講習を実施するなど、安全で衛生的な労働環境づくりに取り組んでいる。	必須					長時間労働による業務中事故を防止する観点からも、毎月完全停止退社デーを実施する等、労働時間の短縮に取り組むとともに、社有車事故の防止するために、運転が不慣れな社員に向け同上指導を行うなど業務中事故の防止に取り組んでいる。職場環境も事業所ごとに毎月衛生委員会を実施し、良好な職場環境維持に労使連携のうえ取り組んでいる。	実施中					 	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 20 安全で安心して暮らせる地域づくり	
17		長時間労働の抑制	36協定で締結した限度時間を遵守するなど、適切な労働時間管理を行うとともに、ノー残業デーの実施や年次有給休暇取得促進など働き方の見直しに取り組んでいる。	必須			○			実施中					  	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり	
18		健康づくり	従業員の心身の健康の保持・増進に取り組んでいる。または、「ふくおか健康づくり団体・事業所宣言」に登録している。	必須	○	ふくおか健康づくり団体・事業所宣言	○			実施中					 	12 健康づくり、安心で質の高い医療の提供	
19		人材の育成	全ての従業員などにスキルアップのための研修や教育の機会を提供している。	必須			○			実施中					 	1 次代を担う「人財」の育成 15 ジェンダー平等の社会づくり	
20		多様な働き方の推進	テレワークの実施やサテライトオフィスを設置するなど、多様な働き方を導入している。	選択					多様な働き方を実現するため以下のような制度を設けています。 ●勤務時間自由選択制度（スマーミセレクト） ●扶養料金支拂わない制度で、勤務時間をお時～22時の間から選択ができる制度です。 ●半日休暇 1年に24回まで、午前または午後の半日単位で有給休暇を取得することが可能です。 ●テレワーク 全社員がパソコン・インターネットを利用したテレワークを可能としています。 ●時間換算用制度 3年以上勤務した元従業員が応募できる雇用制度を設けています。	実施中					  	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり	
21		仕事と子育ての両立	結婚・出産後も働きやすい職場環境づくりや、従業員が仕事と子育てを両立できるような取組を行っている。または、「子育て応援宣言企業」に登録している。	選択	○				当社は「仕事と育児の両立・環境の充実を目指し、「ママパパ☆キャリアアップ応援制度」をはじめとする「きらり☆キャリアアップ応援制度」の取組みに注力しています。その子育て支援のさまざまな取組みが認められ、厚生労働大臣より「子育てサポート企業」として2007年より5期連続で「くるみん認定」を受けました。2018年には、既定企業のうちより高い水準の取組みを行っている企業を評価する「プラチナくるみん認定」(くるみん認定)2,878社のうち、「プラチナくるみん認定」は196社)	実施中					  	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 25 出会い・結婚・出産・子育て支援	
22		仕事と介護の両立	従業員が仕事と介護を両立できるような取組を行っている。または、「介護応援宣言企業」に登録している。	選択	○				要介護状態にある親族の通院の付き添い等の介護のための介護休暇制度を設けるなど、従業員が仕事と介護を両立できるよう会社全体で支援を行っている。	実施中					  	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり	
23		障がいの特性に応じた就労の推進	障がいのある人が個性や能力を発揮して働く環境を整え、積極的に雇用している。	選択					真のノーマライゼーションの実現に向けて障がい者採用に積極的に取り組んでおり、2021年4月現在で約300名の障がいのある社員が活躍しています。また、2010年に設立した障害者雇用促進法に基づく特例子会社「東京海上ビジネスサポート」では、弊社をはじめ東京海上グループ各社から受注した様々な業務を障がいのあるメンバーが担い、グループの発展をサポートしています。	実施中					  	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 16 高齢者、障がいのある人への支援	
24		女性の活躍の推進	女性の管理職登用や、積極的な採用を行っている。	選択					女性社員本人～女性社員の意識改革及び経験の蓄積を両輪で推進～ ●組織やチームを牽引する役割、企画立案する役割等への積極的な女性社員の異動 ●人事異動の積極的な実施やワット型、JOBリクエスト制度、社外出向等の活用 ●女性リーダーの活性化メンバーの導入、ネットワーク構築支援による女性社員全体の意識改革 ●ファイイベント前の意識づけを目的としたキャリアを考える機会の提供 発意を基にした自己研鑽組織の立ち上げ	実施中					  	15 ジェンダー平等の社会づくり	
25		キャリア教育の推進	職場体験への協力など、地域の子どもや学生などのキャリア教育に協力している。	選択					●毎年全国各地でインターンシップの受入を行っている。	実施中					  	1 次代を担う「人財」の育成 24 教育の充実	

No	分類	項目タイトル	項目	必須・選択	関連する福岡県の宣言・登録制度等への登録状況		政令市のSDGs登録制度への登録状況		具体的な取組	実施状況		実施経過(1年後)		対応する主なSDGs			関連する総合計画30の取組事項						
					該当項目	登録済の宣言・登録制度等の名称		未登録	登録済	実施予定項目の予定開始年月	開始年月												
						記載省略可能項目																	
26	産業・技術	商品・サービスの安全性の確保	商品・サービス使用時に想定されるリスクと対策の整理や、商品を安全に使用するための取扱説明書の作成など、商品・サービスの安全性を担保する体制を整備している。	必須	○				○	関連する既存制度に登録済		実施中			9.4	11	12.8	20 安全で安心して暮らせる地域づくり					
27		ユニバーサルデザインの導入と社会課題の解決	ユニバーサルデザインの考え方に基づく商品・サービスや、社会課題の解決につながる商品・サービスの提供に取り組んでいる。	必須	○				○	関連する既存制度に登録済		実施中			9.4, 9.5	10.2	17.16, 17.17	7 成長産業の創出 16 高齢者、障がいのある人への支援 22 共助社会づくり、生涯学習の推進					
28		新たな技術・商品の開発	品質向上や新たな技術・商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択						社会課題解決に向け、GX室、ヘルスケア室、中小企業支援室、サイバー室を設け、新商品や新たなサービスの開発に取り組んでいる。		実施中			9.1, 9.5	11	12.8	8 中小企業の振興					
29		地域資源・特性の活用	地域(県産)の原材料や資源の積極的な活用や、地域の特性を生かした商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択											11.a	14.4, 14.b.	15.6	2 世界から選ばれる福岡県の実現 9 農林水産業の振興 10 地域と調和した観光産業の振興 21 地域の活力向上					
30		DXの推進	デジタル化による生産性の向上などに取り組んでいる。	選択						「人の力とデジタルのベストミックス」をコンセプトに設計された保険金支払い部門のDX取組はグッドデザイン賞を受賞したことをはじめ、損害状況確認における人工衛星の活用等、DXを活用した生産性の向上に取り組んでいる。		実施中				4.4	8.2	9.1	5 デジタル社会の実現				
31		多言語対応	ホームページや店舗などで多言語表記(英語表記のみ含む)に対応している。	選択						ホームページは英語表記にも対応していることに加え、事故受付を行うコールセンターにおいては3者間通話を活用した多言語対応(英語、中国語、韓国語、タイ語、ベトナム語、フランス語、ドイツ語、スペイン語、ポルトガル語)にも対応している。		実施中			1.4	4.5	10.2	11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 19 外国人材に選ばれる地域づくり					
32	環境・ワンヘルス	廃棄物の削減・リサイクルの推進、廃棄物の適正処理	事業活動から生じる廃棄物の削減やリサイクルの推進、または「県産リサイクル応援事業所」の登録を行っている。かつ、廃棄物の適正処理を徹底している。	必須	○			○	関連する既存制度に登録済		実施中			6.3	11.6	12.3, 12.4, 12.5	23 快適な環境の維持、保全						
33		脱炭素化の推進	節電や省エネ効果の高い機器の利用などの省エネ活動や、公共交通の積極的な利用、社用車への電動車の導入など、脱炭素化に取り組んでいる。または、「エコ事業所」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	必須	○			○	関連する既存制度に登録済		実施中			7.a, 7.b	11.6	13.3	3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現						
34		感染症対策の推進	新型コロナウイルスをはじめとした感染症対策など、衛生対策を徹底している。または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	必須	○				職場に手指消毒液を常置する、勤務時間中は不織布マスクを着用する、テレワーク制度を活用し出社人数を抑制するなどの基本的な感染症対策を実施している。		実施中			3.3	6.1	8.8	3 ワンヘルスの推進 27 感染症対策の推進						
35		プラスチックごみの削減	プラスチックごみの削減に取り組んでいる。または、「ふくおかプラスチックごみ削減協力店」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○									11.6	12.4, 12.5	14.1, 14.2	3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全						
36		食品ロスの削減	製造・流通、外食・販売過程において発生する食品ロスの削減に取り組んでいる。または、「食べもの余らせん隊」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○									2.1	12.3	15.6	3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全						
37		農林水産物の地産地消の推進	県産の農林水産物を使用し、地産地消に取り組んでいる。または、「ふくおか地産地消応援の店」、「ふくおかの地魚応援の店」、「ふくおかジビエの店」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○									2.4	14.2, 14.4	15.6	3 ワンヘルスの推進 9 農林水産業の振興 21 地域の活力向上						
38		生物多様性	健全な森林環境や河川環境を維持するための活動など、生物多様性の保全に取り組んだり、地域が実施する環境保全活動への協力・支援を行っている。または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○				●1999年より「地球の未来にかける保険」としてグローバルにマンゴーブ林を基盤とした解決策(Mangrove-based Solutions)を提供し、「マンゴーブ林100年宣言」をしております。 ●マンゴーブ林をテーマとしたプロジェクト「みどりの授業」を通じた環境教育啓発を実施しており、今後とも継続して取り組んでまいります。 ●「日本経団連 生物多様性宣言」の趣旨に賛同し、2010年1月に「日本経団連生物多様性宣言」推進パートナーズに参画しました。生物多様性宣言や行動指針に則った事業活動を行ってまいります。		実施中				13.1	14.2	15.4	3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全					
39		環境に配慮した調達・商品・サービス開発	環境負荷に配慮した原材料の調達や、環境に配慮した商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択					●お客様にお配りするノベルティにも「エコマーク」商品をラインアップするなど、環境負荷への配慮を行っている。 ●TNFDフォーラムに参画し、自然関連の財務情報を開示する枠組みの構築に貢献するとともに、自然関連情報開示の充実に取り組んでいます。		実施中				9.4	12.8	13.3	6 グリーン社会の実現					
40		緑化の推進	壁面緑化や植栽など、社屋や地域の緑化に取り組んでいる。または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○				現在建築中の本社ビルにおいては、柱や床などの構造材を含め、これまで例のないレベルで国産木材を利用し、世界最大規模の木造ハイブリッド構造による超高層オフィスビルをめざします。木材には、戦後樹林され利用期を迎えた国産木材を用いることで、造林、伐採、利用、再造林のサイクルを需要者として支え、山林の保全や水循の涵養、地方経済の活性化など、循環型社会の実現に貢献します。同時に屋上などを大規模に緑化し、生物多様性の保全とヒートアイランド現象の緩和を図ります。		実施中				11.7	13.3	15.2	3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現					
41		再生可能エネルギーの利用	太陽光パネルの設置や再生可能エネルギー由来の電力の調達など、再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度」に登録している。	選択	○				●2015年度よりScope3の「カテゴリ1 購入した製品・サービス」「カテゴリ3 Scope1,2に含まれない燃費およびエネルギー効率活動」「カテゴリ4 事業から排出される温室効果ガス」の算定を開始し、CO2排出量の算定期間を拡大しました。2020年度のCO2排出量(Scope1+2+3)は、環境負荷削減の取り組みが奏功したことにより、年初目標(10,060トン)(前年度比▲1%)に対して89,894トン(国内:64,548トン、海外:25,345トン)(前年比▲19%)となり、目標を達成しました。 ●2002年から継続して、風力発電やバイオマス発電によるグリーン電力を年間約100万kWh購入しています。		実施中				7.2, 7.a	11.6	13.3	3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現					

*「ワンヘルス宣言事業者登録制度」は、各項目に関する取組を実施している場合のみ、選択してください。